

資料2 提案書に関する評価項目一覧

評価分類	評価項目	評価基準	配点	備考	定量・定性区分	様式
財務体質等	自己資本比率の状況	経営の安定度を評価 ○20%以上	4点	※計算に使用した証拠書類を提出 ※自己資本÷総資本×100	定量評価	様式4
		○10%以上20%未満	2点			
		○0%超10%未満	1点			
		○0%	0点			
	流動比率の状況	短期的な支払能力を評価 ○150%以上	4点	※計算に使用した証拠書類を提出 ※流動資産÷流動負債×100	定量評価	様式5
		○100%以上150%未満	2点			
		○100%未満	0点			
	経常利益の状況	総合的な成長を評価 ○3ヶ年とも前期より向上	4点	※当期経常利益と前期経常利益を比較し、経常利益が増加しているかで判断 ※3ヶ年の状況で評価 ※当期経常利益が赤字の場合は、向上としない。 ※経常利益の証拠書類を提出	定量評価	様式6
		○3ヶ年のうち2ヶ年が前期より向上	2点			
		○3ヶ年のうち1ヶ年が前期より向上	1点			
		○3ヶ年とも前期より向上せず	0点			
地域精進度	事業者の所在地	収益力を評価 ○赤字なし	4点	※計算に使用した証拠書類を提出 ※過去3ヶ年の損益計算書の経常利益で評価	定量評価	様式7
		○3ヶ年のうち1ヶ年が赤字	2点			
		○3ヶ年のうち2ヶ年が赤字	1点			
		○3ヶ年のうち3ヶ年が赤字	0点			
	キャッシュフローの状況	営業キャッシュフローで評価 ○営業キャッシュフローが0円超	4点	※計算に使用した証拠書類を提出 ※上場企業であるか否かにかかわらず、キャッシュフロー計算書を作成していれば、その内容を評価する。	定量評価	様式8
		○営業キャッシュフローが0円以下、または、上場企業でキャッシュフロー計算書を未作成	0点			
市への社会貢献度	事業者の所在地	本店、支店、営業所等の所在地を評価 ○市内に本店あり	6点	市内又は府内の本店、支店、営業所の有無を評価	定量評価	様式9
		○市内に支店、営業所等あり	4点			
		○府内に本店、支店、営業所等あり	2点			
		○府内に本店、支店、営業所等なし	0点			
事業者の実績・能力	事業者の同種・類似業務の実績	災害時の応援等に係る市との災害時応援協定の締結の有無を評価 ○協定締結あり	4点	※災害時応援協定等を市と締結している事業者を評価。事業者の所属している団体が、市との協定等を締結しているときも評価の対象とする。	定量評価	様式10
		○協定締結なし	0点			
		事業者の同種・類似業務受託実績を評価 ○同種かつ同規模以上の業務受託実績あり	15点			
		○同種かつ1/2以上の規模の業務受託実績あり	10点			
配置予定従事者の実績・能力	配置予定従事者の保有する資格	業務を執行する上で有効な国家資格等の有無を評価 ○資格あり	15点	※「同種業務」：集合型で生活支援を含めた学習支援及び、子どもに関する相談業務(以下の項目において同じ。) ※「類似業務」：派遣型の学習支援事業または学童保育及び、生活困窮等の子どもに限らない相談業務(以下の項目において同じ。) ※「同規模」：集合型の学習支援事業であり、定員20名(1日当たり)を同規模とする。	定量評価	様式11
		○資格なし	0点			
	配置予定従事者の業務実績	同種・類似業務の実績の有無を評価 ○責任者として同種業務に従事した実績あり	20点			
		○同種業務に従事していた実績あり	10点			
		○類似業務に従事していた実績あり	5点			
		○同種・類似業務に従事した実績なし	0点			
研修体制	研修の実施	技術力向上のための研修の実施状況を評価	6点	※事業者独自の研修、外部での研修を問わないものとする。 ※警備業法に基づく法定研修は評価の対象としない。 ※報告書、受講修了証、レジュメ等を確認する。	定性評価	様式13
	適正な履行確保のための研修計画	契約期間中の適正な業務履行確保のための研修計画の有無及び内容を評価	4点	※研修対象は現場の作業従事者とする。 ※事業者独自の研修、外部での研修を問わないものとする。 ※警備業法に基づく法定研修は評価の対象としない。	定性評価	
履行体制	適正な履行確保のための業務体制	仕様書に基づく作業計画書の作成と業務内容を評価	15点	※作業計画書と仕様書との適合性を評価する。	定性評価	様式14
品質保証への取組	品質マネジメントに関する取組状況	品質マネジメントに関する取組状況を評価 ○ISO9001の認証取得の有無	4点	※登録証の写しを提出 ・ISO9001(品質マネジメントシステム) ※ISOについては公益財団法人日本適合性認定協会のHPを参照 ※入札告示日現在の取得状況とする。	定量評価	様式15
	苦情処理体制	苦情処理体制の整備状況を評価	8点	※苦情処理要領(マニュアル等)の有無、内容(役割分担、報告・指示及び結果報告系統、伝達方法の明記必須)	定性評価	様式16

評価分類	評価項目	評価基準	配点	備考	定量・定性区分	様式
男女協働参画の実現への取組	休暇休業等の取得状況	育児休業、介護休業等の取得者率を評価				
		○3%以上	3点	※取得者率(%)＝雇用者に占める取得者の割合 ※入札告示日以前(過去3年間)の取得者率を評価する。	定量評価	様式17
		○2%以上3%未満	2点			
		○1%以上2%未満	1点			
		○1%未満	0点			
環境への配慮	環境への取組状況	環境への取組に係る各種認証制度の取得状況を評価		※登録証の写しを提出 ※入札告示日現在の取得状況とする。 ※ISO14001等の認証取得の有無については、事業内容に応じて適切に設定すること。 (ISO9001については、必須評価項目にて評価する。) ・ISO14001(環境マネジメントシステム) ・ISO50001(エネルギーマネジメントシステム) 公益財団法人日本適合性認定協会のHPを参照 ・エコアクション21 一般財団法人持続性推進機構のHPを参照 ※その他第三者認証制度取得の有無については、事業内容に応じて適切に設定する。 ・エコステージ→一般社団法人エコステージ協会のHPを参照 ・KES→特定非営利活動法人KES環境機構のHPを参照	定量評価	様式18
		○ISO14001等の認証取得の有無	3点			
		○その他第三者認証制度取得の有無	2点			
地域活動への取組	従業員のボランティア活動への支援	従業員のボランティア活動に対する支援措置制度の有無を評価	10点	※就業規則等の確認できるものを提出	定量評価	様式19
災害時等における業務体制	災害時の業務履行体制の整備	災害等緊急時において、適正に契約を履行できる社内体制の整備状況を評価	10点	※マニュアル、提案書を提出	定性評価	様式20
	災害時における市への協力体制	災害時における通常の契約業務以外の市への協力についての提案を評価	4点	※提案書を提出	定性評価	
契約(業務)期間終了後の引継	契約(業務)期間終了後の引継ぎ	契約(業務)期間終了後の引継ぎに関する提案について評価	6点	※提案内容の具体性及び妥当性を評価する。 ※提案書を提出	定性評価	様式21
人権問題への取組	人権研修の実施状況	人権研修の実施の有無及びその内容を評価	4点	※研修報告書、研修に使用したテキスト等を提出	定性評価	様式22
情報保護に関する取組	個人情報保護に関する取組状況	個人情報保護に関する取組状況を評価	10点	※提案書、個人情報保護方針・マニュアル等、個人情報関連の資格認証の写し・登録証の写し等を提出	定性評価	様式23
地域経済への波及効果	市内居住者の雇用	当該業務を活用した市内居住者の新規雇用予定を評価	3点	※雇用計画書を提出	定性評価	様式24
特定提案等	特定テーマに係る提案	特定テーマに係る提案内容の的確性、実現性、創造性等を評価	30点	※提案書により確認 ※各項目ごとに、評価基準を明確にしておくこと。 ①厳しい家庭環境で育つ児童が社会の一員として自立して生活 していくために必要な力を身につけることができる取り組みについての提案 ②人や社会と関わる力や自己肯定感、自己有用感等を高めることのできる取り組みについての提案 ※提案内容の履行を確保することは重要であるので、必ず、落札者の提案内容を契約書に記載し、その実施を確認すること。 【評価基準例】 ・着眼点、問題点、解決方法等が網羅されているか。 ・事業の重要度を考慮した提案となっているか。 ・事業の難易度にふさわしい提案となっているか。 ・偏った内容の提案になっていないか。 ・提案内容が具体的かつ詳細で明確になっているか。 ・創造性又は新規性があり、技術的に優れているか。 ・実現可能性を具体的に説明しているか。等	定性評価	様式25
計			190点			